

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 720 号	氏名	Mohamed Aboelhamd Ibrahim Hussein
学位審査委員	主 査	川上 茂	
	副 査	黒田 直敬	
	副 査	西田 孝洋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、薬物動態解析に基づいて、完全静脈麻酔（TIVA）に用いられるプロポフォールと、プロポフォールと麻酔時及び治療上併用される他の治療薬における薬物相互作用解明を目的としており、この目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 薬物相互作用解明のため、複数薬物の同時解析が可能となる分析法を開発し、血漿中の薬物定量に対して感度及び精度は良好であった。この分析法を用いてラット血漿中薬物を定量し、薬物動態解析を行った。今回の手法は、本研究の目的遂行に対して適切であると判断される。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、プロポフォールと麻酔時に併用されるレミフェンタニルの併用により、レミフェンタニルの血中濃度が上昇することを明らかにした。さらには、治療時に併用されるカルバマゼピン及びミダゾラムとの動態学的相互作用の存在も示唆している。このように、本研究は今後の TIVA における種々の薬物相互作用解明が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は薬物相互作用の基礎研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（薬学）の学位に値するものと判断した。</p>			